



## 大阪・関西万博におけるパビリオンの出展内定について

2022年2月10日

電気事業連合会

このたび、2025年に開催される大阪・関西万博において、パビリオンを出展することが内定いたしました。

大阪・関西万博については、電力業界が目指す2050年カーボンニュートラルの世界観を発信する貴重な機会と捉え、昨年10月に電気事業連合会として公益社団法人2025年日本国際博覧会協会に対し、パビリオン出展の申込みを行い、審査いただいた結果、同協会よりパビリオン出展内定の連絡をいただいたものです。

現在、脱炭素社会の実現に向け、クリーンエネルギーを中心とした社会システム全体の大きな構造転換がはじまっております。こうした中、電力業界として、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする大阪・関西万博に参加し、電力という財を通じて、社会の発展と人々の豊かな生活に貢献し続ける姿を発信できることは、大変貴重な機会であり、意義深いものと考えております。

出展するパビリオンでは、カーボンニュートラルのさらにその先を見据え、社会の基盤を支える電力業界ならではの視点で未来社会を描くとともに、来場される皆さまにワクワクする体験をしていただけるよう、具体的な検討を進めてまいります。

以上